

東レ（株）創立100周年記念式典を開催



2026年4月17日
東レ株式会社

東レ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：大矢 光雄、以下「東レ」）は、創立記念日である4月16日（木）、滋賀県大津市のびわ湖大津プリンスホテルにて、東レ（株）創立100周年記念式典を開催しました。

式典では、三日月大造 滋賀県知事、佐藤健司 大津市長をはじめとする来賓、東レ役員OB、東レ関係者等合計350名が参列しました。100周年記念映像の上映、滋賀県知事および大津市長からのご祝辞に続き、東レ社長の大矢光雄が創立100周年を迎えたことへの感謝とこれからの100年に向けての決意を込めたメッセージを述べました。





式典の後に開催した記念パーティでは、和太鼓によるオープニングパフォーマンスに始まり、主催者挨拶、鏡開きが続いて、滋賀県経済産業協会の石井太会長から乾杯のご発声をいただきました。また、元東レの社員であった川端達夫 元衆議院副議長および鷲尾龍華 石山寺座主のお二方による特別インタビューとして、東レ社員時代の思い出や今後の東レに対する期待についてお話をいただきました。

東レは、1926年に東洋レーヨン株式会社として創立され、滋賀工場設置認可を取得した4月16日を創立記念日として制定しました。1970年に社名を現在の東レ株式会社に変更し現在に至りますが、創業以来、一貫して「社会への奉仕」を存立の基礎とし、その志は現在の企業理念である「わたしたちは新しい価値の創造を通じて社会に貢献します」に引き継がれています。

また、当初から「企業の盛衰は人が制し、人こそが企業の未来を拓く」との考え方の下、人材育成を経営の根幹に置く「人を基本とする経営」を進めてきました。

そして今、東レは、TORAY VISION 2050を定め、2050年に向けて東レが目指す世界として、「人と地球が調和し資源が循環し自然が再生していく世界」「安全・安心な社会の中で豊かさが生み出され分かち合える世界」「すべての人が健やかに心地よく暮らす世界」を掲げています。

また、東レの「ありたい姿」を表す言葉として「Weaving Science into Society 『科学で社会の未来を紡ぐ』」を新たに設定し、ここまでの100年に培ってきた東レの科学（R&D、生産、エンジニアリング、マーケティング）を、社会課題やニーズと結びつけ、社会に実装することで、不可欠な価値へと高めていく姿勢を示しました。そしてこれからの新たな100年に向け、東レは、「真のサステナブルな会社」への進化に全力で取り組んでまいります。

■ 実話に基づく短編映画 東レ100周年記念作品 「A RAY OF LIGHT／一条の光」 + 「東レ100年の軌跡」
<https://www.youtube.com/watch?v=fN6r0sB9qsE>

【TORAY】 実話に基づく短編映画 東レ100周年記

TORAY | 東レ株式会社



見る

以 上

東レ公式SNS    **note**

 **Toray Group**

Copyright © 2026 TORAY INDUSTRIES, INC.